



2021 年 7 月 1 日

HSBC アセットマネジメント、女性が所有する

ラディアント ESG グローバル・インベスターズの創設に資本参加

HSBC アセットマネジメントは、ESG ならびにダイバーシティ&インクルージョン（多様性と受容性）を専門分野とし米国を本拠とする投資コンサルタント会社のラディアント ESG（Radiant ESG）の非支配株主持分を取得することを発表しました。同社はローゼンバーグ・エクイティ社の前 CEO のハイジ・リドリー（Heidi Ridley）氏とサステナブル投資部門責任者を務めたキャスリーン・マクドナルド（Kathryn McDonald）氏によって創業されました。

ラディアント ESG は HSBC アセットマネジメントの支援の下で、ラディアント ESG グローバル・インベスターズと社名を変更し、女性が所有する独立系アセットマネジメント会社として、次世代型 ESG 投資の機会を世界の機関投資家およびウェルスマネジメントのお客様に提供していきます。

ラディアント ESG のチームは、株式投資および ESG に関わるデータ分析、調査、予測に深い知見を有しています。ハイジ氏とキャスリーン氏の 2 人の実務経験年数を合計すると 50 年を超え、2 人はいずれもローゼンバーグ・エクイティに 20 年勤務したのち、2017 年に ESG を総合的に扱う初のクオンツ企業としてラディアント ESG を立ち上げました。

ラディアント ESG グローバル・インベスターズは今後、ESG 先進企業や ESG 推進企業、さらに国連持続可能な開発グループ（UNSDG）に参画する企業などを包括する「前向きな変革」を独自の ESG 方針に据えた 2 つの戦略をもって、今年後半に次の成長段階を目指す方針です。すなわち、この戦略では、人口動態の変化、そしてよりサステナブルな投資への高まる需要に対応していくことを目指しています。

さらに新しい企業として、今後 1 年をかけてチームを成長させると共に、事業インフラや米国その他の主要市場への事業拡張において協力を受けることのできる戦略的パートナーを求めています。



HSBC アセットマネジメント CEO のニコラ・モローは次のように述べています。

「グローバルなリーダーシップの本質は現状を変革することであり、今回の資本提携は直接的な社会的責任投資の素晴らしい事例として、アセットマネジメント業界でダイバーシティの進展に貢献するという当社のコミットメントを体現するものです。ダイバーシティ&インクルージョン、さらに起業家精神に基づいて構築されたチームと投資とを結びつけることができれば、素晴らしい成果をお客様にもたらすことが可能になります」

「ラディアント ESG は市場において高い顧客提供価値と信頼性を備え、また力強いリスク調整後リターンを実現するための堅実な基盤を有しています。私たちはハイジ氏とキャスリーン氏が開発した独自の分析手法には説得力があると考えています。そして ESG に深くコミットし、サステナブルな投資戦略の提供で優れた実績を有している、女性が所有するアセットマネジメント会社を支援する機会が得られたことを大変嬉しく思います」

また、ラディアント ESG の共同創業者兼 CEO のハイジ・リドリー氏と、共同創業者兼サステナビリティ部門および投資部門責任者のキャスリーン・マクドナルド氏は「HSBC アセットマネジメントという実力と知名度を兼ね備えた組織の支援を歓迎します。HSBC アセットマネジメントは、強固な文化的基盤や革新的精神、お客様第一主義など私たちが最も重要と確信する特徴を一貫して実証しています」と述べ、さらに

「私たちは ESG およびダイバーシティ&インクルージョンの進展に真摯に取り組み、アセットマネジメント業界でその中心的な提唱者としての役割を果たしています。また業界におけるインクルージョンの重要性を認識しています。こうした価値観を共有することを通じ、ラディアント ESG は HSBC アセットマネジメントと企業文化や理念の協調を図り強力な基盤を形成し、アセットマネジメント業界の前向きな変化をリードしていくことに一致して取り組んでいきます」と述べています。

2020 年に HSBC アセットマネジメントはサステナビリティの取り組みや方針の策定において業界をリードしつつ、企業エンゲージメントを積極的に実施し、ESG 分析を投資手法へ組み入れることによりサステナブル投資の市場を形成する戦略を提示しました。また社会全体や気候に密接に関係するセクターの持続可能な移行を支援し、お客様が投資目的とサステナビリティ目標を達成するための革新的な投資手法を構築しています。



今回の発表は、昨年 HSBC ポリネーション・クライメート・アセット・マネジメントを設立したことに続くものです。同社は HSBC アセットマネジメントと気候変動問題に関する専門アドバイザー企業であり投資会社であるポリネーション・グループが合併会社として設立した、世界最大の自然資本資産の運用会社です。また今年すでに HSBC アセットマネジメントは、HSBC リアルエコノミー・グリーン・インベストメント・投資オポチュニティ（REGIO）・グローバル新興国市場ボンド・ファンドの募集終了を発表しました。このファンドは気候変動ファイナンスの普及に弾みをつけ、グリーンボンド市場の一段の発展を支援するものです。

注記：

HSBC アセットマネジメント

HSBC 投信株式会社が属する HSBC アセットマネジメントは、個人・事業法人・機関投資家に投資ソリューションを提供する、HSBC グループにおける資産運用部門の総称です。HSBC アセットマネジメントは 25 の国と地域に拠点をもち、それぞれのマーケットを深く理解している国際的なネットワークを活かして、お客様にグローバルな投資機会を提供しています。HSBC アセットマネジメント全体の運用資産は約 6,210 億米ドル（2021 年 3 月末現在）です。

HSBC ホールディングス plc

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 64 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2 兆 9,590 億米ドル（2021 年 3 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

ラディアント ESG

アセットマネジメント業界で十分な経験を有するハイジ・リドリー氏とキャスリーン・マクドナルド氏が、ESG やダイバーシティ&インクルージョンを考慮することが経済的な利益につながるという確信ならびに、世界全体での革新と変化を推進する力にもなるとの考え方を共有して、ラディアント ESG グローバル・インベスターズを共同で設立しました。同社は女性が主導し、多様性に富んだ人材を有する投資会社として、世界の機関投資家やウェルスマネジメントのお客様に次世代型の ESG 投資のソリューションを提供していきます。

共同創業者の 2 人のアセットマネジメント業界での経験年数は合計で 50 年を超え、またクオンツ投資の先駆者的存在であるローゼンバーグ・エクイティで、それぞれ 20 年あまりにわたって様々な調査と投資に携わり、またプロダクト開発や顧客関係管理、事業開発、経営管理、上級管理職の役職を担ってきました。ラディアント ESG グローバル・インベスターズの運用チームは、ユニークかつ多様性に富み、優れた実績を有する投資、データ、テクノロジーの専門家で構成されています。



ラディアント ESG が提案する投資手法は「前向きな変革」といった独自の ESG 概念に基づき、ESG 先進企業や ESG 推進企業、さらに国連持続可能な開発グループ（UNSDG）に参画する企業を包括していくものとなります。また戦略的には人口動態の変化やよりサステナブルな投資手法への高まる需要に応えていきます。

同社は株式の過半数持分を維持して独立性と自律性を保ちながら、より明るい未来への道を整えていくという意欲的な目標の実現に取り組み、また持続可能な投資ポートフォリオの構築には ESG を重視することが必要との考え方を堅持します。同時に来るべき世代の女性やマイノリティのための将来の道筋を開拓していきます。

以上